		事業所名 放課後等デイサービス はなプラス 2								支援	プロク	ブラム	作成日	2024 年	4 月	25 日	
	ž	去人(事業所)理念	子どもも大人もみんなが笑顔でいられる居場所を目指します														
		・安心できる場所づくり ・子どもの「できる」「わかった」の達成感を支援す ・子どもの社会的自立を目指します ・子どもの社会的経験を増やします															
		営業時間		時	00	分から	17	時	00	分まで		送迎実施の有無		あり	あり		
			放課後等 デイサービス 10	時	00	分から	16	時	00	分まで							
				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						- WH (= - 1		支援内容					
		健康・生活	健康状態の維持・改善、生活リズムや生活習慣の形成、基本的生活スキルの獲得の支援を行います。 ・心身の把握を行います(毎回の体温測定・気分把握) ・生活リズムを安定できるよう支援します(曜日の固定や定時の送迎) ・構造化を意識した部屋のレイアウトやスケジュールの提示、分かりやすい説明を行います。 ・ABAを基礎とした働きかけを行います。														
人支		運動・感覚	運動能力や感覚統合の支援。 ・ラジオ体操や運動遊びを行います。(フリスビー鬼やスリッパシュート・イス取りゲーム等) ・卓球やバトミントン等、体育館での運動や戸外活動での公園遊具の使用やスキーや登山等の運動を取り入れます。 ・水遊びやスライム等の感覚遊びや制作活動等での微細運動を行います。 ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動を行います。 ・感覚過敏に対応するための個室の利用ができるよう支援します。														
	本人支援	認知・行動	認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援。 ・スケジュールの活動別に時計カードを掲示し、確認を続けて時間の認知を形成できるよう支援します。 ・ブロックや知育玩具を用いた空間把握の認知を形成できるよう支援します。 ・感覚や認知の偏りに対するリフレーミングを活用した支援を行います。 ・季節の変化への興味を戸外活動を通して学びます。														
		言語 コミュニケーション	言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援。 ・ルール等を絵や文字を使用して視覚化します。 ・個別または小集団でのゲーム遊びを通した適切な言動の指導します。 ・ワークや場面カードを用いたSSTを取り入れます。 ・写真カードの選択等を通して、相手に伝えられるよう支援します。														
		人間関係 社会性	他者との関わりの中での社会性の発達と集団活動や社会参加の支援。 ・適切な言動や豊かな発想を評価するなど、自尊感情を育てる支援をします。 ・見立て遊びやごっこ遊び、一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせから周囲とのやりとりを学びます。 ・役割分担のある遊び等の協同遊びから社会性を学びます。 ・ルールを守りながら楽しめる集団活動を行います。														
		家族支援	・取り組んだ内容を保護 ・気になることがあれば ・子どもの発達上の課題 支援に取り組みます。 ・関係者、関係機関との	保護者に	報告し、聴 の気づきを	徳き取りを を促し、家	ア庭と連	連携して ⁻	その後の	D		移行支援	併行して利用し移行先への相談	・地域の公園・公共機関を利用し、同学年の子ども達の関りを支援す ・併行して利用している児童クラブや習い事との連携 ・移行先への相談援助・見学同行 ・将来を見据えた職場見学			
	t	也域支援・地域連携	・他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。 ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有しています。 ・開員の質の向上 総続研修 年6回														
		主な行事等	夏まつり・ハロウィン・	クリスマ	ス会・介護	 隻施設等σ)交流										